

周南市福川

田色ガラス店

ちいさなまちのちいさなガラス屋

ガラス

つうしん

月刊 我楽素通信

メリークリスマス!
1年間のご愛顧ありがとうございました。
来年もどうぞよろしくお願い致します。



ガラス・サッシに関する豆知識 今月のテーマは、**コールドドラフト現象**

お部屋を暖房しているのに、足元がスースーして寒いという経験はないでしょうか?

窓辺で冷やされた空気の固まりが、暖房によって下降気流となり部屋を駆け抜ける現象、

これが“コールドドラフト”と呼ばれる現象です。

ご存知のとおり空気は暖めると軽くなり、上へ上へと逃げていきますが、冷気はその反対で下に降りてきます。人は普通、下にいますから冷房では都合がいいのですが、暖房ではいろいろと不都合なことが起こります。

石油ファンヒーターなど移動できる場合、窓側に置く方がその効果は上がります。

窓と反対側に置いた場合、吹き出した温風は上へ上昇し、外気に面している窓から冷たい空気が（隙間風を含む）部屋の下の方に降りてきます。

こうして部屋は上が暖かく、下は冷たい空気の循環となるのです。 ※YKKAP の HP より

「頭寒足熱」という言葉がありますが、コールドドラフト現象は、いわばこの逆。

暖房のきいた部屋で椅子に座っていると、顔は火照るのに、足元はスースーすることがありませんか?

そこで、ひざ掛けなどを用意することになるのですが、もし室内の温度が、上も下も一定であればこういう状況にはなりません。

そのためには、家のあらゆる部分の断熱対策が必要となるのですが、中でも特に、開口部付近で起こるコールドドラフト現象を防ぐためには「窓の断熱対策」は欠かせません。

